

## Press Release

2008年7月8日

# 「MORI-NET Global Edition」搭載台数 10,000 台突破！ ネットワークでサービスをより身近なものに

森精機製作所では、インターネット機械監視サービス「**MORI-NET Global Edition**」の機械への搭載台数が **10,000 台を突破**致しました。

**MORI-NET Global Edition**とは、無線通信とインターネットを利用し24時間365日体制でお客様の工作機械を遠隔サポートするサービスです。当社では、本サービスを工作機械業界においていち早く導入し(2004年7月)、お客様の生産効率アップに貢献して参りました。現在では国内向け出荷機の **MAPPS 搭載機に標準装備**となっております。

主なサービス内容は以下の通りです。

### ■ 遠隔保守サービス

万一のアラーム発生時には、お客様のご要望に応じお客様の機械と森精機サービスセンタをインターネットで接続し、サービスセンタ担当者がお客様と同じ画面を見ながらアラーム状況を診断します。サービス担当者がお客様へ出向く前に機械の状況を把握し最適な処置を迅速に行うことで、**機械のダウンタイム短縮を実現**しております。さらに、アラーム発生や加工完了の通知をお客様ご指定のメールアドレスにお知らせすることが可能なため、休日や夜間の無人運転時などで機械から離れている場合でも安心して機械をご使用頂けます。

### ■ 稼働情報サービス

インターネットに接続可能なパソコンをご用意頂くことで、遠隔地からでもお客様の機械稼働状況を確認できます。また機械稼働率や生産実績などのお客様が希望されるレポートを定期的に E-mail で配信し、**生産性向上の分析に活用**して頂くことができます。支社工場をお持ちのお客様では各工場の機械稼働状況を一元管理することも可能です。

本サービスは開始以来国内で大変好評を頂いて参りました。海外では米州と欧州にて導入を開始しており、今後さらなる展開を進める予定です。

森精機製作所はお客様により満足して頂けますよう、今後もサービスの向上に努めて参ります。

## 遠隔アラームサポート

アラーム発生時に、ネットワークを介して送信された診断要求をもとに、サービスセンターがトラブルの原因をスピーディに診断し、復旧に向けて迅速に対応します。



図 1. 遠隔保守サービス

## 支社工場をお持ちのお客様のメリット

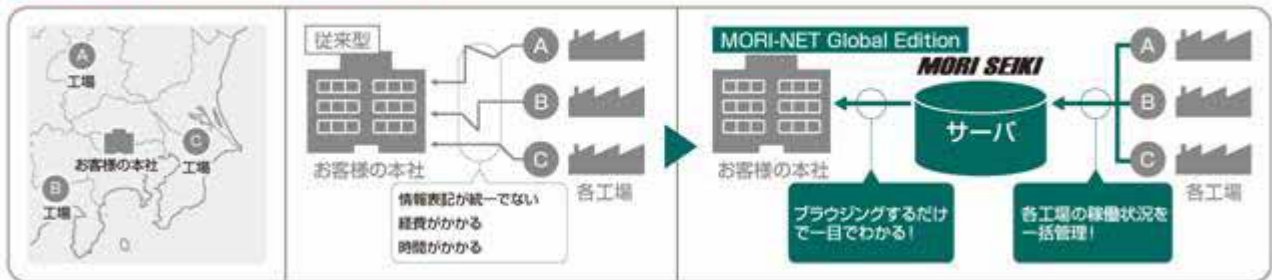


図 2. 稼働状況サービス